

地球環境政策論分野

Global Environmental Policy

～環境政策の原理と戦略を考える～

キーワード: 気候変動、政策分析、環境政治、環境法、官民連携
自治体環境政策、環境配慮行動、資源・エネルギー、防災・減災



宇佐美 誠 教授



竹前 由美子 助教
(統合環境学設計論分野)

www.envpolicy.ges.kyoto-u.ac.jp

リサーチ・トピックス

国際環境政策，国・自治体の環境政策，市民の環境意識・環境配慮行動，環境ガバナンス等について，社会科学や政治哲学の観点から分析と提案を行う

➤ 実証的研究

- 環境政策・環境訴訟の過程と効果
- 環境をめぐる市民の意識・行動
- 政府・市民社会・企業の環境ガバナンス

➤ 原理論的研究

- 気候正義
- 環境問題と市民の熟議

研究室の特色

➤ 基軸ある学際性

- 定性研究・定量分析・政治哲学等から、基軸となる分野・方法を選択
- 隣接分野も視野に入れつつ、研究テーマにアプローチ

➤ 多層的な研究指導

- 定期的な個別指導
- 研究室ゼミでの発表と討論
- 社会科学系他研究室との合同研究発表会

➤ 様々な研究プロジェクトへの参画

績)

(2020年度実

- 「社会・生態システムの統合化による自然資本・生態系サービスの予想評価」(環境省・環境研究総合推進費)
- 「人工知能社会における正義と自由」(科研費)

学生の研究活動

➤ 多彩な学位論文テーマ

(2020年度 □博士, ○修士)

□「気候変動に対する適応策と官民連携」

○「日本の自治体におけるゼロカーボン宣言の政策波及に関する研究」

○ “An Analysis on the Policy Process by Advocacy Coalition Framework: The Case of the Emission Trading Scheme in South Korea”

○ “Policy Proposals for Photovoltaic Waste Disposals of a Floating Solar Farm in Sirindhorn Dam, Thailand”

➤ 多数の研究業績

(2020年度実績)

○ 査読付論文 / 6件

○ 国際会議・全国学会での発表 8件

○ 学会賞等の受賞 2件

メンバーと進路

➤ メンバー

- 教授 1名
- 助教 1名(2020年5月赴任予定)
- 秘書 1名
- 博士課程 10名
- 修士課程 12名
- 研究生 3名

➤ インターンシップ先

総合地球環境学研究所, 地球環境戦略研究機関, PlanEnergi (Denmark)
環境エネルギー政策研究所, 自然エネルギー財団, UNESCO Bangkok
Economic Research Institute for ASEAN and East Asia (Jakarta) など

➤ 社会や学界で活躍する修了生たち

- 大学・研究機関: 京都大学, 大阪府立大学, 総合地球環境学研究所
地球環境戦略研究機関
- 企業: 三井住友銀行, 日本IBM, 日立製作所, みずほ情報総研
大和証券, ディー・エヌ・エー(DeNA), 監査法人トーマツ, カカクコム
- 官庁等: 新エネルギー・産業技術総合開発機構 など